



学校だより

平成 31 年 5 月 16 日
発行 校長 佐藤昌俊

いじめのない学校、自律のできる学校を目指して

5月9日(木)に本年度の生徒会総会が行われました。総会を迎えるにあたって、過日生徒会書記局から年間目標や具体的な活動や各専門委員会の活動方針等が原案として、全生徒に提案されました。

書記局から提示された年間目標は「発芽」です。自分たちを種としてたとえ、自律や協調性、思いやりの心を持つことで、土に埋まっていた種が発芽し、さらに成長していこうという思いを込めたそうです。そしていじめのない、自律のできる学校を目指すとしています。

各クラスではこの原案について審議を重ね、原案に対しての意見や質問等が出されました。これらの意見や質問に対して書記局からの丁寧な回答をもとに各クラスでは審議を行い、総会には2点の修正案が提案されることとなり、全校生徒でこの2点について審議することになりました。



一つは「班長パワーアップ講習会実施」です。この議案では「参加メンバー」の在り方について意見交換が行われました。結果としては班長だけでなく学級委員も追加メンバーとして設定することが可決されました。二つ目は「部長会との連携による挨拶活動」についてです。朝練習のない部のメンバーも挨拶運動に参加すべきとする修正案が出されましたが、原案通り朝練習のある部で対応することとなりました。



また、各クラスからは「いじめを起こさせない計画」が発表され、その考え方や取組について全校生徒で確認、共有しました。

原案審議も「いじめを起こさせない計画」においても、各クラスの代表が意見を述べましたが、どのクラスも真剣に様々な面から考えての意見表明ということがわかりました。

生徒会書記局も代表として、しっかりと原案をつくり提案し、生徒の自律的な活動からよりよい常葉中学校をつくりたいという考えが伝わってきました。また、議事運営委員も総会の運営をしっかりと行い、その役割を果たしてくれました。生徒会活動のこれからの取組がとても楽しみです。

PTA 総会滞りなく終了、ご協力ありがとうございました



5月10日(金)に本年度のPTA総会が行われました。当日の出席者は教職員を含め、26名で、委任状をご提出いただいた方552名を合わせ、578名での総会という形をとることができました。別途、PTA総会報告が出ておりますが、一言お礼を述べさせていただきます。PTA役員、運営委員の皆様、保護者の皆様、総会にかかわりご協力いただき感謝申し上げます。本総会で決まりました事業計画に基づき、活動を進めてまいりますので、今後ともご理解・ご協力

のほどよろしく申し上げます。

なお、今回の総会において個人情報に係る項目をPTA規約に盛り込みました。具体的には「個人情報保護規定」を別に定め、運用いたします。「個人情報保護規定」につきましては、後日本校のホームページに掲載する予定ですので、ご確認ください。

講習会「子どものやる気を引き出す大人の役割」

5月10日(金)PTA総会後の時間で、部活動保護者会に先立って講習会を開催しました。

今回講師として呼びましたのは、「しつもんメンタルトレーニング(一般社団法人スポーツリレーションシップ協会認定)」でインストラクターを務めておられる井坂泰次さんです。しつもんメンタルトレーニングは、「“しつもん”をすることを通じて、子どもたち選手のやる気、自ら考える力、メンタルトレーニングのスキルを高めるアプローチの仕方」を啓発している団体です。ここでは、その理論や具体を説明することはできませんが、当日講習会で体験したことを中心にお伝えしたいと思います。

最初の“しつもん”は「(この講習会が)終わったときにどうなっていたら最高ですか?」でした。参加された保護者の方々、教職員は4名程度のグループをつくり、そのグループの中で、出された質問に答え共有するというものでした。答えに正解はありません。無理に答えなくても構いません。答えには他の参加者は「いいね!」で答え、拍手します。これでグループ内は打ち解けた雰囲気となります。次の“しつもん”は「最近うまくいっていることは何ですか?」でした。人はどうしてもマイナス面に目を向けがち、プラス面に目を向けさせることがやる気等によい影響を与えるということでした。グループの中では「家事」などがあげられました。次の“しつもん”は「大切にしていることは何ですか?」32個の項目(例えば、責任、家族、健康、バランス、楽しみ、地位などなど)から6個選び、その中から3つをグループ中で発表し合うというものでした。人の価値観はそれぞれですので、大切にしている様々な価値観が見えてきます。互いの価値観を共有できることで、歩み寄れる、コミュニケーションを深めるのに有効なプログラムと感じました。ワークショップを中心としたプログラムで、子育てや教育に生かせる講習でした。

